

□ 要請番号 (JL13918A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	A241 コンピュータ技術		個別	交替 2代目	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

財務省

2) 配属機関名 (日本語)

サモア国立大学

3) 任地 (ウポル島トオマタギ) JICA事務所の所在地 (アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.3時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

サモア国立大学はサモアの文化や言語の研究、経済成長と発展を担う人材育成を目的として1983年に設立された。応用科学、人文学、企業経営学、教育学、健康科学、理学の6学部と付属施設して職業訓練学校、サモア研究センターや海洋学校を有する国内唯一の国立大学であり、生徒数は約2,000名。JICAの無償資金協力「国立大学拡充計画」および「職業訓練学校拡充計画」において、施設設備の支援が行われた。今までに日本語教師、コンピューター技術、自動車整備、電子工学などの様々な分野のJICAボランティアが活躍してきた。現在は前任となる電子工学のボランティアが活動中である(2018年1月まで)。年間予算は約50億円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先となる理学部では、即戦力となるような技術者の育成を目指し、コンピューター学科(特にプログラミング)の講座として現在Javaの講座を開講している。しかし、モバイルアプリケーションの開発などの応用・発展や、他のプログラミング言語を指導できる人材が不在であり、それらの講義や実習ができる人材を必要としている。現在活動中の1代目JVは、Java以外のプログラミングコースの開講を要請され、C言語の基礎コースを立案・計画しており、JICAボランティアによる継続した支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 学生に対し、Javaプログラミングの応用・発展、およびC言語の基礎に関する講義・実習を行う。
2. 同僚教師にプログラミングの教授手法について指導する。
3. プログラミング関連の研究プロジェクトや公開ワークショップ等にて、技術面での補助を行う(Raspberry Pi やArduinoを活用した実習など)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン(Windows 7)、ソフト(JBuilder)、ハード(Raspberry Pi、Arduino)

4) 配属先同僚及び活動対象者

理学部長 40歳代女性 博士号取得者
 コンピューター学科長 40歳代女性 修士号取得者
 同僚教師40名(20-40歳代、教職歴3-25年)

対象者:コンピューター学科学生、同僚教師

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

サモア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・ Java、C/C++の実務経験がある

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (25～35°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】